

## 履歴書等の記入上の注意

### ○履歴書【別紙様式（1）】

- (1) 「年齢」は採用予定時の満年齢を記入してください。
- (2) 「学歴」は、大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴を有する者は、これらの学歴のすべてについて記入し、その他の者は最終学歴について記入してください。
- (3) 博士課程を出て未だ博士号を取得していない者の学歴は、「博士課程単位取得満期退学」と記入してください。
- (4) 大学の別科、専攻科については「学歴」欄に、研究生、聴講生等は「職歴」欄に記入してください。
- (5) 「免許・資格」は、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、教員等の資格については、登録番号を付記してください。
- (6) 外国における資格については正確に記入するとともに、その資格の内容についても併記してください。
- (7) 「学位」は学位、称号を記入してください。
- (8) 外国留学の場合は、学生としての留学の場合は「学歴」欄に、研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入してください。
- (9) 「職歴」は、職歴のすべてについて記入し、職名、地位等についても明記してください。
- (10) 「職歴」については、各職歴について、在職期間が明確になるように記入してください。なお、現職については必ず「現在に至る」と明記してください。
- (11) 自営業、主婦、無職等についても省略せず「職歴」欄に記入してください。
- (12) 担当科目に直接関係のある職歴については、できるだけ具体的に記入してください。  
(例 看護学科の教員で看護師経験のある者の当該看護師時の勤務病棟等)
- (13) 「所属学会、研究会及びその他の活動」については本人の専攻、研究分野等に関連した事項について記入してください。なお、所属学会については正確に記載してください。
- (14) 「賞罰」は、学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を記入してください。特に、セクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として、過去に罰又は懲戒処分等を受けたことがある場合には、その処分等の内容及び具体的な事由を必ず記入してください。

### ○教育研究業績書【別紙様式（2）－1】

〔教育上の能力に関する事項〕

#### 1 教育方法の実践例

- ・ 優れた教育方法の実践例、マルチメディア機器を活用した授業方法、学生の授業外における学習促進のための取り組み、講義内容の web 上での公開 等

#### 2 作成した教科書、教材

- ・ 作成した教科書、教材の概要  
(後の「著書、論文」との重複も可。その場合、「(再掲)」と表示)

#### 3 当該教員の教育上の能力に関する大学等の評価

- ・ 各大学での自己点検・評価の一環として、教育面で高い評価を受けた事実（その事由と評価内容）
- ・ 学生による授業評価、教員同士の相互評価をまとめたもの
- ・ 学外の評価期間が行った評価
- ・ 上記以外で、学長、学部長、学内諸機関等が行った評価（客観性を持ったものについて記載） 等

#### 4 実務家教員についての特記事項

- ・ 大学から受け入れた実習生に対する指導歴（看護・福祉実習，企業実習等）
- ・ 企業内教育，大学公開講座，社会教育講座の講師としての講義内容の概要
- ・ その他，所属機関や関係機関等において行った講義，講習，職員・関係者等に対する指導，海外等における留学，調査研究経験等を広く記載してください。

#### 5 その他

- ・ 大学教育改善に関する団体での活動の概要
  - ・ 教育実績に対する受賞歴
  - ・ 国家試験問題の作成 等
- ※ 上記にとらわれず，積極的に記載してください。

[職務上の実績に関する事項]

#### 1 資格，免許

- ・ 資格について，担当する教育の内容に関するものなど，特に審査に関連すると思われるものについて記載してください。

#### 2 特許等

- ・ 本人の担当する教育内容等に関連した事項について記載してください。

#### 3 実務家教員についての特記事項

- ・ 実務経験の記載方法については，「職歴」欄に記載した事項を中心に，担当する授業科目に対応した下記の事項を参考に記載してください。
  - ① 従事した機関
  - ② 職務の内容（どのような職務について，どのような役割を果たしたか）
  - ③ 成果，結果

#### 4 その他

- ・ 1から3に該当するもの以外の事項や資料についても，必要に応じて，幅広く記載・添付してください。

### ○業績目録【別紙様式（2）－2】

- (1) 「1.著書」「2～4.論文」の欄については，年月日順（過去→現在）に記入し，番号を付してください。特に，複数レフェリーのある論文はその旨明記してください。
- (2) 共著の場合は，本人の担当部分（掲載頁（P〇〇～P〇〇）を示してください。）を明記し，本人の名前を含め著作者全員の氏名を併記してください。
  - ① 代表的な学術論文その他について10編の番号に○印を付してください。
  - ② 原著論文（英文）には，番号、著者名（掲載順に全員）、論文題目、発表雑誌名、発行年（西暦）巻、頁、（IF= 、CI= 、 Top10 ）の順に記入してください。corresponding author(s)には，著者名の左に\*を付してください。）但し、Top10は、Top10%論文に該当する場合記載。
  - ③ IF、CI および Top10 は Web of Science を参照し最新の情報を記入してください。
  - ④ Top10%論文への該当は、下記サイトを基準としてください。「Top10」の記載の後に使用した Research Fields を明記してください。

<https://esi.clarivate.com/BaselineAction.action>

Field Baselines>Percentiles

- (3) 学位論文については，その旨明確になるように記入してください。
- (4) 発表学会誌等は，その名称の他，巻・号等まで記入してください。

- (5) 「5～6.学会発表」「7.科学研究費補助金・各種助成金等」についても、年月日順（過去→現在）に記入し、番号を付してください。

○主要研究業績の概要【別紙様式（3）】

- (1) 業績目録で○印を付した代表的な学術論文その他について記入してください。
- (2) 共著の場合は、本人の氏名を含め著者全員の氏名を当該学術論文に記載された順に記入してください。
- (3) 「概要」欄には、学術論文等の概要を指定された字数で記入してください。
- (4) 外国語で著されている場合は250 words程度で記入し、指定された字数で訳文を記入してください。

○教育・研究等に対する抱負

○推薦書

様式自由。

○業績等一覧表【別紙様式（4）】 ※教授選考のみ

記入例のシートを参考にして作成してください。